

その日その時に備え、教会は何ができるか？

災害支援

ネットワーク

セミナー

2nd

WEB



広島土砂災害 2014.8



地域に仕える
教会の役割と実践

災害大国、日本！

東日本大震災以降は、ほぼ毎年のように自然災害が各地で発生しています。災害が発生する度に、全国の教会から献金やボランティアとして被災地に出向くクリスチャンたちの働きは、被災者から『キリストさん』という愛称で呼ばれ頼りにされています。しかし、被災地となる現地の教会は、予想だにしない出来事に遭遇し、何から手をつけて良いか分からない状況となります。災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。その時に慌てずに対応し、地域にある教会が、協力し地域における教会の役割を果たしていくにはどのような準備が必要かを、これまでの経験から一緒に学び備えましょう！



推薦図書

2021年

日時

5月10日(月)

17日(月)

24日(月)

31日(月)

参加費
無料

全4回シリーズ

*どちらかお選びください(講義内容は昼・夜とも同じです)



昼の部 1:30~3pm

夜の部 7:30~9pm

申込締切

5月7日(金) *定員になり次第締切



定員20名

申込資格

- ・どなたでもどうぞ！
- ・インターネット環境のある方 (Zoomを使用してのセミナーとなります)

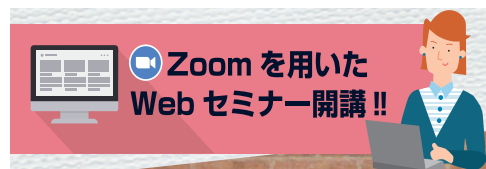
お問合せ

Hunger Zero



03-3518-0781

tokyo@jifh.org



その日その時に備え、教会は何ができるか？

10日

5月

地域に仕える教会の役割 1

- ① 地域に仕える教会の準備・・・神の愛への応答として
- ② 東日本大震災の教訓・・・見えてきた教会の姿

17日

地域に仕える教会の役割 2

- ① 緊急支援を始める前に決定しておくべきこと
- ② 教会の働きの特徴

CONTENTS

24日

活動の実際 1

- ① 災害発生時の行動
- ② 活動拠点（ベース）の設置

31日

活動の実際 2

- ① ワークコーディネーターとワークリーダーの違い
- ② あなたの教会は災害時にどのように行動するか

お申し込み方法



下記の「WEB セミナー 申込フォーム」をクリック、
もしくは右の QRコード を読み込んでいただき、
Google フォームからお申し込み下さい

CLICK!!

WEBセミナー申込フォーム



QRコードはこちら▼



Wholistic Ministry

・・・全人(包括的)宣教

人間の必要を一面的に見るのでなく、創造主の創造されたように人間、および全被造物を見、その必要に応えようとする宣教の働き。

特に、人間の存在を4つの側面(霊的、肉体的、精神的、社会的)からとらえ、主に委ねられた福音宣教はその全領域の必要を包括するものと理解します。

主イエスは、街中で神の国のメッセージを語り、喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣き、病むものを癒し、癒された者の社会復帰のための道筋をも示されました!

マルコ1:15、ヨハネ11:35、ルカ5:12~14

セミナー ファシリテーター



ハンガーゼロ巡回牧師
田村 治郎



ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、1981年設立以来、イエス・キリストの精神で、日本にある諸教会に仕え、そこから伸ばされた宣教の手足として、人々と共に世界にある物心両面の飢餓に応える活動を行っています。

HungerZero

www.hungerzero.jp